

2015年12月24日

報道関係各位

イオンモール株式会社

## 「(仮称)イオンモール小松沖」の開発計画について

イオンモール株式会社(以下「当社」)は、石川県小松市に「(仮称)イオンモール小松沖」の出店を決定、建築着工いたしましたので、その計画概要についてご案内いたします。

### ■「(仮称)イオンモール小松沖」の計画地について

本計画地である石川県小松市は、石川県西南部に広がる豊かな加賀平野の中央に位置する南加賀地域の中核を担う都市です。古くは江戸時代から、“ものづくり”を通して繁栄してきた歴史があり、現在では、世界的なメーカーや多くの企業等により機械産業を中心とした多様な産業集積が進んでいます。また、世界に誇る伝統工芸「九谷焼」の始まりと言われる「古九谷」発祥の地としてや、歌舞伎十八番の勸進帳の舞台としても有名で、江戸時代から続く毎年5月に開催される「お旅まつり」は全国でも有数の子供歌舞伎として名高いほか、豊かな自然環境に育まれた農産物や海の幸、地酒や伝統的な和菓子なども多く、地域の歴史や文化、伝統が受け継がれた豊富な観光資源に恵まれた都市です。

計画地は、北陸新幹線の新駅の併設が予定されているJR北陸本線「小松駅」から南東約2kmで進められている「小松市沖周辺土地地区画整理事業地」に位置し、北陸エリアにおける自動車交通の大動脈である国道8号へのアクセスが至便なほか、北陸の空の玄関口である小松空港が東約5kmに位置するなど、地域の交通結節点にある立地環境にあります。

当モールは、古くから当地に根付く豊かな文化、資源、環境などを背景に育まれた地域の魅力を継承する施設をめざし、開発コンセプトを『加賀ノ国文化ヲ嗜ム』豊かな時と美意識が息づく加賀文化で過ごす”とし、小松市の新たなランドマークとなる商業施設をめざして参ります。

### ■ 全体計画概要

- |          |   |                          |
|----------|---|--------------------------|
| 1. 所在地   | : | 石川県小松市沖周辺土地地区画整理事業地内、三田町 |
| 2. 施設名称  | : | (仮称)イオンモール小松沖            |
| 3. 敷地面積  | : | 約128,000㎡                |
| 4. 延床面積  | : | 約83,000㎡                 |
| 5. 総賃貸面積 | : | 約60,000㎡                 |
| 6. 駐車台数  | : | 約3,200台                  |
| 7. 開店予定日 | : | 2017年春                   |

【 本件に関するお問い合わせ先 】

イオンモール株式会社

広報部

TEL : 043-212-6733



<開発コンセプト>

カガノクニブンカラタシナム  
『加賀ノ国文化ヲ嗜ム』

豊かな時と美意識が息づく加賀文化で過ごす

<イメージ図>



※掲載のパースはイメージです。実際とは異なることがあります。